科目ナンバリング	U-LAS25 20003 SJ48						
授業科目名 <英訳>	イタリア語IIＢ I2151 Italian IIB			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　霜田　洋祐		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	木3	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この授業では、イタリア語の基礎文法を学び終えたあと、リーディング用の教科書を用いてイタリア文化にまつわる文章の講読を行う。
文法の理解を基礎に、イタリア語の文章を自ら読み進められる読解力を身につけるとともに、テクストで説明されるイタリア文化について理解を深めるのが目的である。

[到達目標]

イタリア語の初級文法を習得し終える。イタリア語のまとまった量の文章を自ら読み進められるようになる。
イタリア語とイタリア文化について理解を深める。

[授業計画と内容]

学期前半はイタリア語Iで使用した教科書、講読用教科書の解説、および補助プリントを用いて文法事項を学び、基礎文法を完成させる。
後半は講読用教科書の文化編の文章を練習問題を解きつつ読んでゆく。2回で1課ほどのペースで進む予定である。受講者にあわせて、より高度なレベルの文章（プリント配布）を読む場合もある。

第1回 前期までの文法事項の復習(1)
第2回 復習(2)／接続法(1)
第3回 接続法(2)
第4回 接続法と仮定文
第5回 ciとneほか
第6回 確認テスト、ここまでのまとめ
第7-14回 教科書テクストの読解
《期末試験》
第15回 フィードバック

以上の予定で進めて行くが、授業参加者の理解度に応じて進度が多少変わる場合もある。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

平常点（参加姿勢、小テスト、テクストの解釈等により評価）50%、試験（中間確認テストと期末試験の割合は授業内で説明）50%として総合的に評価する。

イタリア語IIＢ I2151(2)へ続く↓↓↓

イタリア語IIＢ I2151(2)

[教科書]

一ノ瀬俊和 監修、ナンニーニ・アルダ、古田耕史 著 『文で味わうイタリア－たのしいイタリア語読み書き入門－』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-55309-2（前期と同じ教科書。）
イタリア語Iの教科書も引き続き使用する。 補助プリントも配布する。
講読用追加テクストを配布する場合がある。

[授業外学修（予習・復習）等]

学期前半の文法説明では、授業内で指示された例文を読み、練習問題を解いてくること。小テストに備えて活用等の文法事項を覚えること。後半の講読では次回進む範囲の予習をしてくること。
単語・文章の意味を把握するだけではなく、声に出して文章を読む練習を必ずしてほしい。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワーは金曜2限です（事前に連絡してもらえると確実です）。気軽に相談に来てください。
ただ、授業内容に関する質問はなるべく授業中に受けたいと思います。遠慮なく積極的に質問してください。